

瀬戸内讃岐工房株式会社 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。

2022年5月30日
瀬戸内讃岐工房株式会社
代表取締役 宮谷 一敬

SDGsへの取り組み

SDGs	テーマ	取組事項
	フードロスの削減	社員教育、設備更新により人為的ミスを排除することで、製造過程で発生する原材料の無駄を減らし、フードロス削減に努めています。また、排出された廃棄うどんや排水に含まれるうどんカスは魚の餌として有効活用しています。
	環境保全への取組み	浄化槽会社と連携の上、濾過装置の研究・開発に協力し、排水の水質向上と再利用化に取り組んでいます。また、うどん用ラミネート袋のフィルムインキをバイオマスインキにするなど、環境負荷の少ない資材、備品の使用を通じて、CO2削減と環境保全に努めています。
	多様な人材の活用	年齢や性別、障がいの有無を問わない採用を積極的に進めています。従業員の健康に配慮し、ワークライフバランスと生産性向上に向けた柔軟な勤務体系の整備など支援体制強化に努め、多様な人材が活躍できる職場を提供してまいります。
	地域・社会貢献	災害時の非常食としての寄付や教育機関からの職場体験の受入れなどを通じ、社会貢献活動に努めています。また、地元の原料を優先的に使用することで地域経済の活性化にも貢献してまいります。

2030

安心・安全な食品作りにより、食の楽しみを創造します

SDGsとは

SDGsとは「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年を目処に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。

SDGsは、2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。

